

## 「リスクアセスメント実施状況自己評価表」

このチェックリストは、事業場がリスクアセスメントの実施状況を自己評価し、「評価申込書」とともに提出してください。

注1. 自己評価欄に、○、×で記入してください。

注2. 該当しない項目は、自己評価欄に、-を記入してください。

2-1

平成 年 月 日				
リスクアセスメントの実施状況を下記により報告いたします。 事業場名				
代表者：				
自己評価年月日	平成 年 月 日	評価担当者		
調査項目			自己評価	添付書類
<b>1 安全衛生方針</b>				
(1)	事業場トップによる安全衛生方針が表明されている		有 無	
(2)	全従業員に周知されている		有 無	
(3)	協力会社に周知されている		有 無	
<b>2 安全衛生管理体制</b>				
(1)	法定の安全衛生管理担当者が明確にされている		有 無	
(2)	担当者は組織表等で周知されている		有 無	
(3)	各担当者の責任・権限が明確にされている		有 無	
(4)	安全衛生委員会等が定期的開催され記録されている		有 無	
<b>3 安全衛生教育</b>				
(1)	法定の安全衛生教育が実施されている		有 無	
(2)	計画的に安全衛生教育が行われている		有 無	
(3)	協力会社の教育に対する指導・支援がなされている		有 無	
<b>4 リスクアセスメントの実施状況</b>				
<b>(1) 実施体制等</b>				
a	事業場トップがRA導入の決意表明をしている		有 無	
b	RA実施体制が明確にされ、担当者が指名されている		有 無	
c	RA実施の要領書が作成されている		有 無	
d	各級担当者に対するRA教育が実施されている		有 無	
e	労働者を参画させている		有 無	
<b>(2) 実施の時期</b>				
a	実施の時期を設定している（安衛則第24条の11に規定）		有 無	
b	労働災害発生時に実施している		有 無	
c	開始時期と終了時期が明確になっている		有 無	

調査項目		自己評価	添付書類
<b>4 リスクアセスメントの実施状況</b>			
(3) 情報の入手（利用できる状態になっているか）			
a	作業計画書（施工計画書）		有 無
b	作業標準書又は作業手順書		有 無
c	非定常作業についての情報		有 無
d	労働災害・事故、ヒヤリ・ハット事例		有 無
e	環境測定結果		有 無
f	機械、設備及び原材料についての情報		有 無
(4) 危険性又は有害性の特定			
a	作業標準又は作業手順書が活用されている		有 無
b	単位作業又は作業のステップごとに特定されている		有 無
c	災害に至るまでの経緯（プロセス）が明確に表現されている		有 無
d	機械、設備及び原材料について特定されている		有 無
e	労働者の疲労を考慮している		有 無
(5) リスクの見積り			
a	見積りは複数の者で行っている		有 無
b	具体的な負傷・疾病を想定している		有 無
c	災害の重篤度は最悪の状況を想定するようになっている		有 無
d	見積りにばらつきがあった場合は参加者の合意を得ている		有 無
e	化学物質の危険性・有害性が考慮されている		有 無
(6) リスク低減措置の検討及び実施			
a	リスクの優先度に応じて低減措置を検討している		有 無
b	リスク低減対策の優先順位を考慮している		有 無
c	決定された低減措置事項の実施確認を行っている		有 無
d	残留リスクへの対応が考慮されている		有 無
(7) リスクアセスメント実施状況の記録と見直し			
a	実施したリスクアセスメントの結果は記録されている		有 無
b	低減措置の実施が記録されている		有 無
c	記録は全従業員が閲覧・利用できるようになっている		有 無
d	リスクアセスメントの結果の定期的な見直しが行われている		有 無
<b>5 安全衛生計画</b>			
(1)	事業場の期間を定めた計画が策定されている		有 無
(2)	全従業員に周知されている		有 無
(3)	リスクアセスメントの結果が反映されている		有 無
(4)	計画・実施・評価・改善（P. D. C. A）で行われている		有 無
(5)	協力会社に周知されている		有 無